



帝京平成大学  
オープンキャンパス

# 薬学部

楽しく学ぼう！

2019 07 20

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

# 薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学科のご説明（できるだけご参加ください）（3階303教室）  
11:20～ 11:50
  - ◆ 模擬授業（3階 303教室）  
「薬が販売されるまでの効果の確認のしくみ」  
11:50～ 12:20
  - ◆ 体験実習（4階410 シュミレーターセンター）  
「ロボットシュミレーターを使って、フィジカルアセスメントを体験」  
1回目 12:30～ 2回目 13:30～
- 薬学部の研究を覗いてみよう—
- ◆ オープンラボ①（3階312 専門ラボ3） 10:00～14:30  
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」
  - ◆ オープンラボ②（3階314 専門ラボ2） 10:00～14:30  
「薬の中を覗いてみよう」
  - ◆ 薬学生、先生と話してみよう（5階アリーナ薬学部ブース）  
「薬学のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」  
10:00～15:00

## その他（全学部共通）

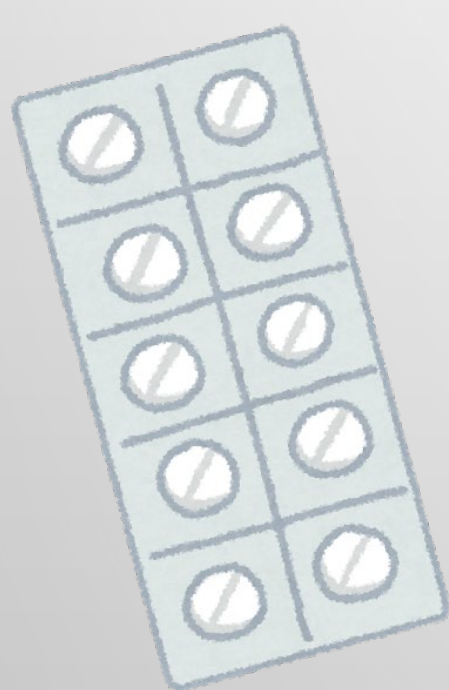
学食体験	11:00-14:30	（ラストオーダー 14:15）	（1階 学生食堂）
入試概要説明	10:30-11:10	12:50-13:30	（2階 225教室）
面接対策講座	10:40-11:10	13:40-14:10	（4階 442教室）
入試・学生生活	10:00-15:00		（5階 アリーナ）
宿舎相談	10:00-15:00		（5階 501教室）
キャンパスツアー	10:30-14:40	（随時）	（1階で受付）
メディアライブラリーセンター（図書館）	10:00-15:00		（8階）

# 模擬授業（11：50－12：20） 303教室（3階）

## 薬が販売されるまでの 効果の確認のしくみ

新しく病気に効く成分が発見されたというニュースを見たあと、しばらくたっても、その成分が薬として販売されたということをニュースで聞かないなあ、と思うことはありませんか。

新しい成分が発見されてから薬として販売されるまでに、その効き目（効果）などについて、どのような確認がされるか、薬に関する制度を解説します。



教授 渡邊 伸一

千葉大学大学院医学薬学府博士課程修了、博士（医薬学）  
厚生労働省、PMDA（医薬品医療機器総合機構）、  
在ナイジェリア日本国大使館などに勤務  
現在、「薬事関係法規」などの講義を担当しています

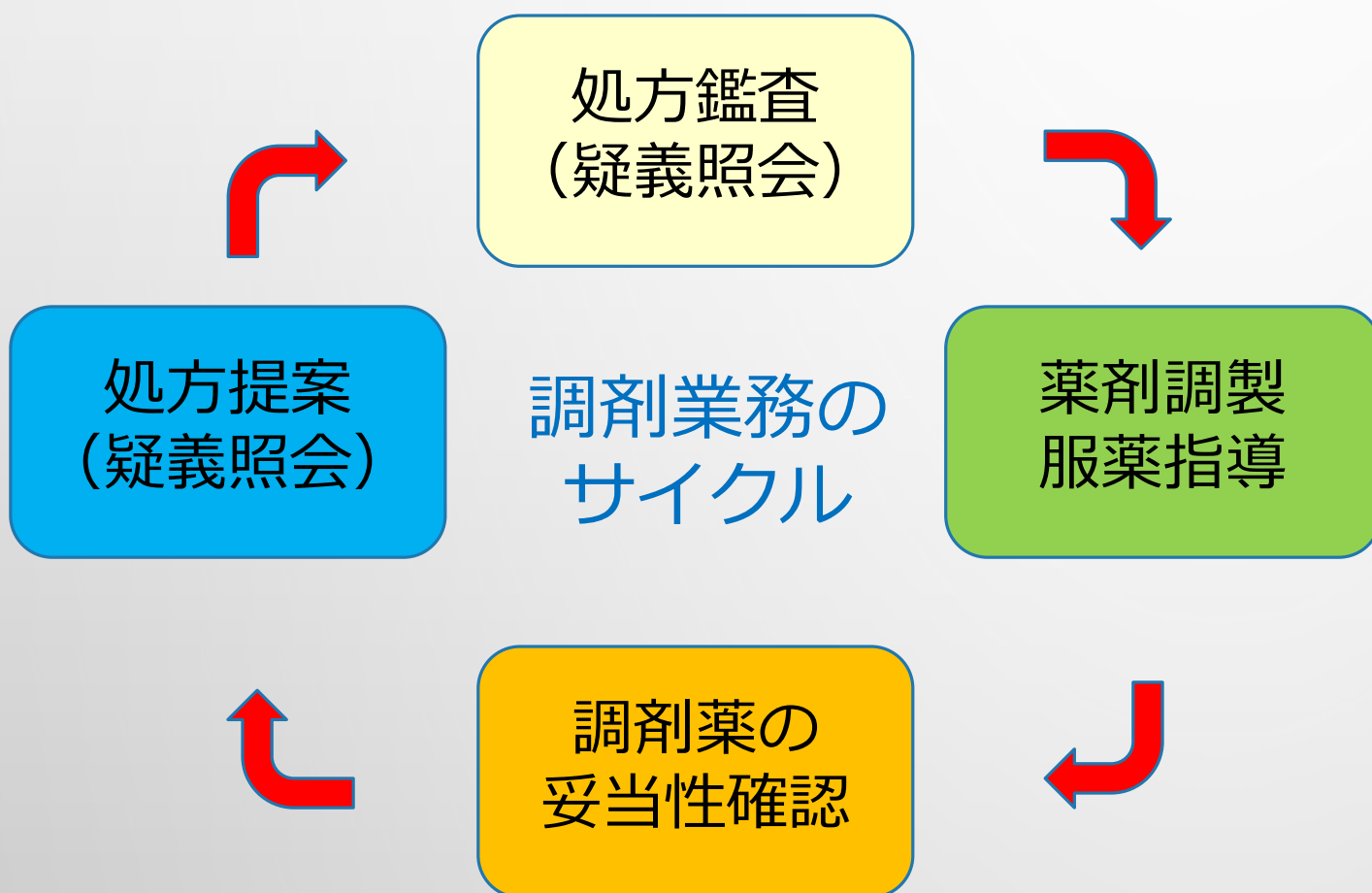
## 薬剤師の業務体験（実習）

**「ロボットシュミレーターを使って、フィジカルアセスメントを体験」**

会場：シュミレーターセンター（4階 410）  
 体験実習時間（1回20分程度を予定しています）  
 1回目12:30 2回目13:30(定員制：見学は自由です)

薬剤師が視診や聴診、触診などによって患者さんの全身状態を評価すること、いわゆる「フィジカルアセスメント」を行うことにより、副作用の防止や薬物療法の効果の判定に寄与することが出来ると期待されています。

この体験実習では、フィジカルアセスメントの技術を体験することで、チーム医療における薬剤師の役割について考えたいと思います。



お薬はちゃんと効いているのか？  
副作用は出ていないか？

薬剤師からの聞き取り  
患者さん自身の訴え  
患者さんの外観  
臨床検査の値

基本的項目

今後、薬剤師に求められる項目

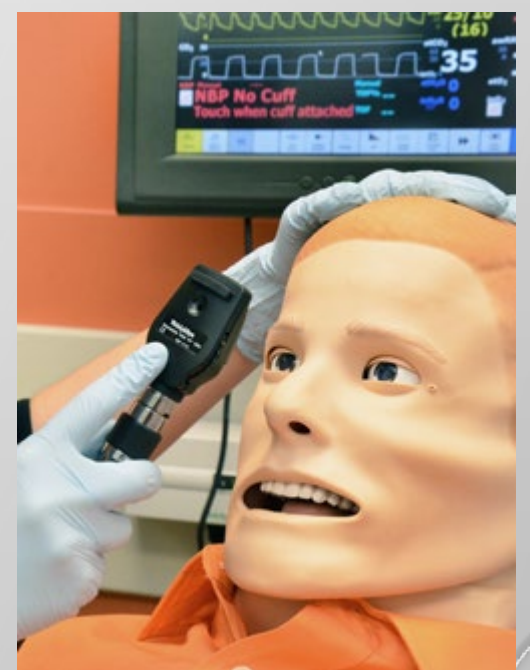
皮膚の状態、むくみ、脈拍  
呼吸の音  
心臓の音  
お腹の音

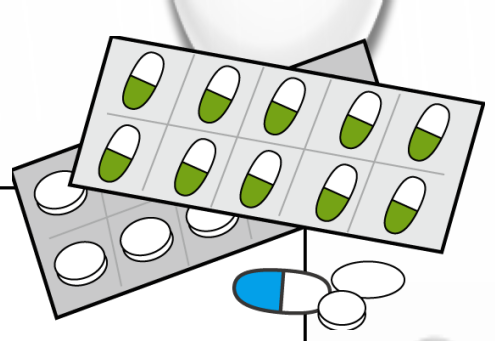
**フィジカルアセスメント**

**担当教員**

中村均・井手口直子  
島崎学

アシスタント  
薬学部5年生





# オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！  
薬の中を覗いてみよう

会場・時間

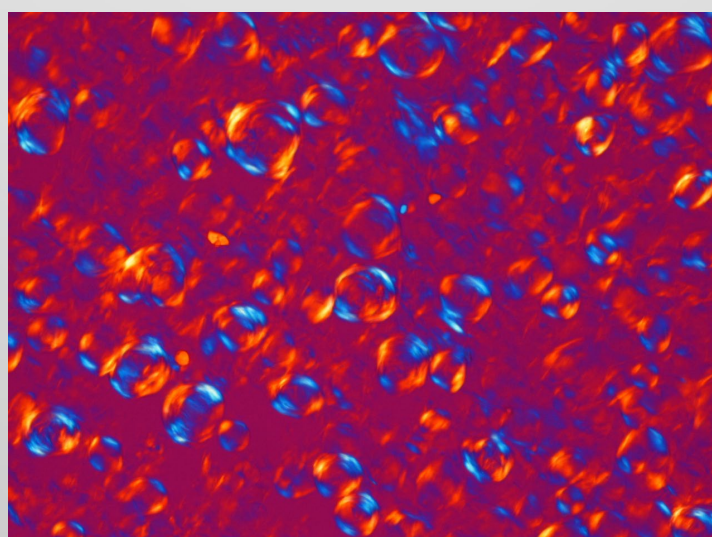
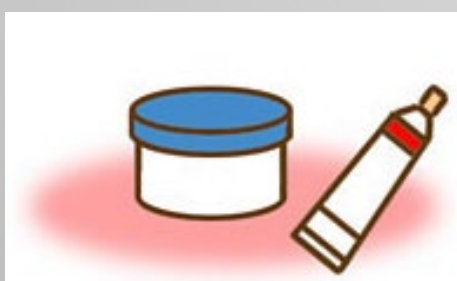
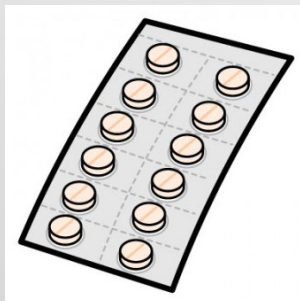
専門ラボ2 (3階314) 10:30~14:30  
(見学随時)

- 医療現場で使われている薬には内用剤（錠剤，カプセル剤，散剤ETC.），外用剤（テープ剤，軟膏剤ETC.）そして注射剤など様々な剤型があります。
- それぞれの薬は製剤学的な技術を駆使してつくられており，その一端は顕微鏡下で垣間見ることができます。今回のオープンラボでは顕微鏡を使って皮膚外用製剤や坐剤における主成分や添加物がどのように分布しているのかを観察していただきます。

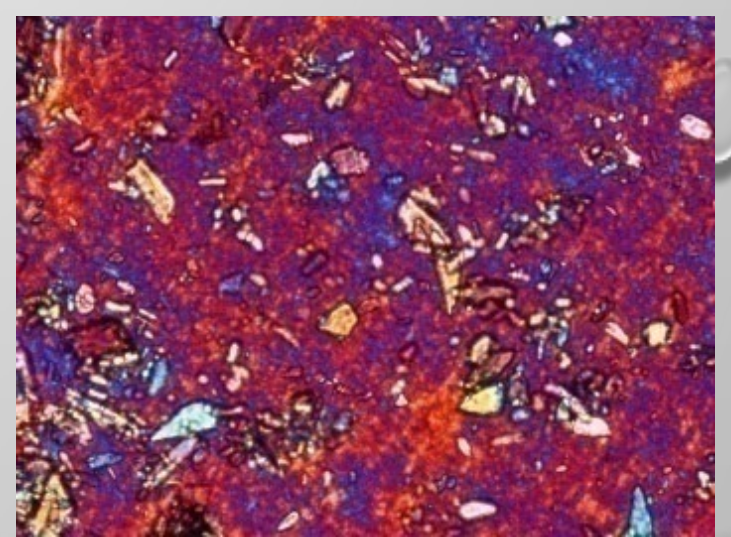
## 担当教員

物理薬剤学ユニット 山本 佳久

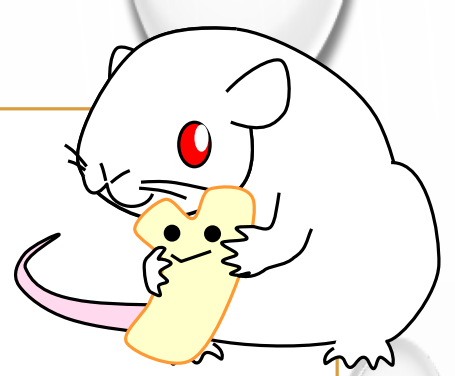
物理薬剤学ユニット 渡辺 達也



あるステロイド軟膏剤の顕微鏡画像



ある解熱鎮痛坐剤の顕微鏡画像



## オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！  
がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう

会場・時間

専門ラボ3（3階312） 11:00～14:30

現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

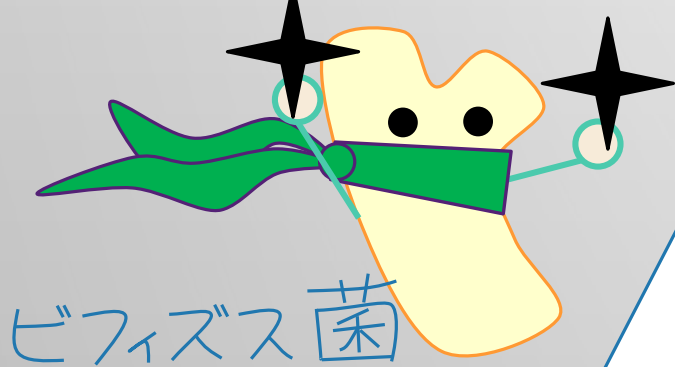
私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがん細胞と戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

### 担当教員

抗体DDSユニット 石田 功

抗体DDSユニット 清水 芳実



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！  
みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！  
どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！

